

<領域：人間と社会>

人間の尊厳と自立

問題 1 糸賀一雄の「この子らを世の光に」という思想に該当するものとして、**最も適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 経済的に生活できる社会的自立を保障する。
- 2 人間の発達を保障する。
- 3 困窮状態に応じて最低限度の生活を保障する。
- 4 障害者の職業の安定を図ることを保障する。
- 5 自由を制限する身体拘束の禁止を保障する。

問題 2 Aさん(82歳, 女性)は, アルバイト店員の息子(56歳)と二人暮らしである。Aさんは, 3年前にアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)と診断された。現在, 要介護2と認定されて訪問介護(ホームヘルプサービス)と通所介護(デイサービス)を支給限度額まで利用している。Aさんは, 身の回りのことに常に見守りや介助が必要であり, 一人で外出して道が分からなくなり, 何度も警察に保護されている。

訪問介護事業所が, アドボカシー(advocacy)の視点からAさんと息子を支援する場合の対応として, **最も適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 自分の食事も作ってほしいという息子の要望に, 対応できないと断る。
- 2 息子の外出時は, Aさんが部屋から出られないように施錠することを提案する。
- 3 Aさんと息子に相談の上, 社会福祉協議会に見守りボランティアの派遣を働きかける。
- 4 息子に, 市内に認知症家族の会があることを知らせる。
- 5 町内会に, 回覧板でAさんと息子の状況を詳しく知らせるように働きかける。